

寧夏大学外国語学院日本語学科生との交流（2012年度）

民間団体「日本寧夏友好交流協会」の招聘により、中国の寧夏大学外国語学院日本語学科より17名が約1週間、島根県を訪問しました。8月27日には浜田市で1泊し、本学の学生たちと交流しました。

（1）学長表敬



唐玲副院長とともに

（2）昼食会

学長表敬の後、本学の学生たちとともに昼食をとりました。すぐに仲良くなり、日本語や中国語で楽しく話をしました。



昼食会の様子

(3) 浜田市役所表敬

浜田市の宇津市長を表敬訪問しました。宇津市長より、寧夏回族自治区を訪問した際のことをお話いただき、真剣に聞き入りました。浜田市は、寧夏回族自治区の石嘴山市と友好都市協定を結んでいます。



(4) 市内観光

岩場の磯が広がる「石見畳が浦」と、白い砂浜が広がる「波子海外」で水遊びを楽しみました。寧夏回族自治区は、中国の内陸部に位置するため、海を見ることは滅多にないそうです。海を見るのは初めてだという学生もいました。



貝殻を拾ったり、波で遊んだり、とても喜んでいました。

(5) 歓迎夕食会



夕食会では、笑い声が響く中、楽しく食事をしました。会の終わりには、歌を歌う学生もいて、大変盛り上がりました。

